

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 14 日

評価対象事業		評価者	スポーツ課長	小川 充則
健福-54	実施事業	体育施設管理運営事業	■ 自治事務 □ 法定受託事務	主管課 スポーツ課
総合計画上の位置付け		分野	スポーツ・レクリエーション	施策の方針
				市民スポーツ・レクリエーションの推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。
効果	スポーツ施設の適切な管理運営等を行い、より多くの市民等の利用促進を図る。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 市民の誰もが「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。 市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。 指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。 PFI事業により整備した「こもれび山崎温水プール」のサービスをPFI事業者から購入して市民に提供した。また、2月から新たに「こもれび山崎温水プール公募提案型条件付貸付事業」を開始した。 前年度からの明許繰越により鎌倉海浜公園水泳プールブロック塀改修修繕を実施した。 鎌倉武道館天井耐震改修工事に着手した。また、同工事及び工事監理委託は年度内に完了できなかったため、翌年度に繰越しを行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)決算		データ区分	02年度(2020年度)当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,308人	81,763世帯	176,436人	82,444世帯	176,608人	83,058世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	231,508	320,821	当初予算(千円)	332,817			
	国県支出金		7,286	国県支出金	11,776			
	地方債		57,500	地方債	98,900			
	その他	2,975	2,512	その他	10,614			
	一般財源	228,533	253,523	一般財源	211,527			
	人員配置数	1.0	2.0	人員配置数	3.0			
				会計年度任用職員配置数	2.5			
事業経費運営	人件費(千円)	8,050	16,211	人件費(千円)	27,979			
	総事業費(千円)	239,558	337,032	総事業費(千円)	360,796			
	市民1人当りの経費(円)	1,359	1910	市民1人当りの経費(円)	2,043			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直し 種類の	<input type="checkbox"/> 拡大	見直し 内容の	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	施設の管理及び工事等に係る事業について、継続して行っていく。
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする		
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度やPFI事業の活用等による管理運営により、市民等が安全にスポーツを行う環境を提供することができた。 老朽化している施設や設備について、市民が安全かつ快適に利用できるよう、引き続き維持修繕等を行っていく必要がある。
-------------------	--

令和元年度(2019年度)事業実施にあつた課題(前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・深沢多目的スポーツ広場は、深沢整備用地の暫定利用として平成32年3月末まで借り受けているが、代替施設の確保が急務。 ・施設の老朽化への対応や照明のLED化等の更なる推進が必要。 ・平成31年度から平成32年度にかけて鎌倉武道館の天井の耐震改修工事を実施する予定であるため、市民大会や教室等の開催場所を他の施設に振り替える等の対応が必要。 ・平成32年2月以降のこもれび山崎温水プールの運営方法について決定する必要がある。 	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・深沢多目的スポーツ広場は、深沢整備用地の暫定利用として令和3年3月末まで借受申請を延長し、代替施設については企業や私学の施設について交渉を行ったが、借り受けるまでには至らなかった。 ・鎌倉海浜公園水泳プールは築63年が経過し、建物・設備ともに老朽化が進んでいるが、仮設建物を賃借するとともに現状の施設を活用し、安全対策を講じながら運営を継続し、市民の利用に供した。 ・指定管理施設等の老朽化対応修繕や照明のLED化は、予算の範囲内で着実に進めた。また、こもれび山崎温水プールは事業者によりLED化を達成した。 ・鎌倉武道館天井耐震改修工事中の教室等の開催場所の振替については、他の指定管理施設や学校施設の利用等により対応を図った。 ・こもれび山崎温水プールは、令和2年2月から新たに「公募提案型条件付貸付事業」を開始し、こもれび山崎温水プールの営業を継続した。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> ・深沢多目的スポーツ広場の代替施設の確保が急務となっている。 ・鎌倉海浜公園水泳プールは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和2年度は閉場していることから、令和3年度の閉場に向けた維持修繕を行う必要がある。 ・引き続きLED化を推進する必要がある。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた管理運営を徹底し、営業を継続していく必要がある。 	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	体育館の整備状況							
団体名	鎌倉市	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市		
他市実績	4	3	3	1	2	1		

比較事項	陸上競技場・野球場・屋外グラウンドの数							
団体名	鎌倉市	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市		
他市実績	2	6	6	11	9	2		

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	<p>本市の体育館は規模が小さく老朽化も進んでいるが、数が多いことを活かし、地域の要望に合わせた教室やイベントの開催などのソフト面のサービスを充実させ、市民の満足度を維持していく。</p> <p>屋外グラウンド等については、県内他市の平均と比較して整備数が少ないため、スポーツ団体は市民大会等の開催に苦慮している実情がある。新規に整備できるまでは民間企業が所有するグラウンドの借受などで補えるよう、情報収集に努めていく。</p>
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	鎌倉海浜公園水泳プール利用者数	単位	人	指標の傾向	↘	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)
スポーツ施設の利用者数を把握することにより、市民のスポーツ活動の状況を客観的に捉えるため。	目標値	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000
	実績値	31,154	31,519	33,086	29,110	31,269	24,651
	達成率	89.0%	90.1%	94.5%	83.2%	89.3%	70.4%
指標の内容	こもれび温水プール利用者数	単位	人	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)
スポーツ施設の利用者数を把握することにより、市民のスポーツ活動の状況を客観的に捉えるため。	目標値	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	187,500
	実績値	244,654	247,985	246,118	243,045	242,714	224,205
	達成率	97.9%	99.2%	98.4%	97.2%	97.1%	119.6%
指標の内容	指定管理スポーツ施設利用者数	単位	人	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)
スポーツ施設の利用者数を把握することにより、市民のスポーツ活動の状況を客観的に捉えるため。	目標値	445,000	450,000	454,000	456,000	456,800	457,600
	実績値	451,957	391,953	427,533	456,592	453,154	382,299
	達成率	101.6%	87.1%	94.2%	100.1%	99.2%	83.5%
指標の内容	指定管理スポーツ施設利用者数(内訳:鎌倉体育館)	単位	人	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)
スポーツ施設の利用者数を把握することにより、市民のスポーツ活動の状況を客観的に捉えるため。	目標値	-	-	-	-	-	-
	実績値	134,132	66,339	132,363	151,799	146,415	135,739
	達成率	-	-	-	-	-	-

指標の内容	指定管理スポーツ施設利用者数(内訳:大船体育館)						単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				
スポーツ施設の利用者数を把握することにより、市民のスポーツ活動の状況を客観的に捉えるため。	目標値	-	-	-	-	-	-				
	実績値	74,953	79,563	69,164	75,979	84,337	84,096				
	達成率	-	-	-	-	-	-				
指標の内容	指定管理スポーツ施設利用者数(内訳:鎌倉武道館)						単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				
スポーツ施設の利用者数を把握することにより、市民のスポーツ活動の状況を客観的に捉えるため。	目標値	-	-	-	-	-	-				
	実績値	211,587	214,336	193,227	194,601	187,961	131,837				
	達成率	-	-	-	-	-	-				
指標の内容	指定管理スポーツ施設利用者数(内訳:見田記念体育館)						単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				
スポーツ施設の利用者数を把握することにより、市民のスポーツ活動の状況を客観的に捉えるため。	目標値	-	-	-	-	-	-				
	実績値	32,722	31,655	32,779	34,079	34,441	30,627				
	達成率	-	-	-	-	-	-				
指標の内容	指定管理スポーツ施設利用率						単位	%	指標の傾向	↗	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				
スポーツ施設の利用率を把握することにより、施設の充足状況を客観的に捉えるため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	実績値	92.0	82.9	89.0	88.2	88.8	91.7				
	達成率	92.0%	82.9%	89.0%	88.2%	88.8%	91.7%				
指標の内容	指定管理スポーツ施設利用率(内訳:鎌倉体育館)						単位	%	指標の傾向	↗	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				
スポーツ施設の利用率を把握することにより、施設の充足状況を客観的に捉えるため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	実績値	83.2	53.8	81.6	77.8	75.1	84.8				
	達成率	83.2%	53.8%	81.6%	77.8%	75.1%	84.8%				
指標の内容	指定管理スポーツ施設利用率(内訳:大船体育館)						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				
スポーツ施設の利用率を把握することにより、施設の充足状況を客観的に捉えるため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	実績値	99.4	88.8	88.5	91.0	100.0	92.5				
	達成率	99.4%	88.8%	88.5%	91.0%	100.0%	92.5%				
指標の内容	指定管理スポーツ施設利用率(内訳:鎌倉武道館)						単位	%	指標の傾向	↘	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				
スポーツ施設の利用率を把握することにより、施設の充足状況を客観的に捉えるため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	天井耐震工事(令和元年11月～令和2年8月)により、一部の室場が利用不可となった。			
	実績値	94.4	93.6	92.5	93.6	93.0	93.3				
	達成率	94.4%	93.6%	92.5%	93.6%	93.0%	93.3%				
指標の内容	指定管理スポーツ施設利用率(内訳:見田記念体育館)						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				
スポーツ施設の利用率を把握することにより、施設の充足状況を客観的に捉えるため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
	実績値	97.0	93.4	96.0	95.5	95.2	96.0				
	達成率	97.0%	93.4%	96.0%	95.5%	95.2%	96.0%				
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	指定管理施設については工事期間等を除き、利用者数・利用率ともにほぼ横ばいで推移していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年2月28日から3月31日までの間が休館となった。令和2年度以降、感染拡大防止のため、各室場の定員数を引き下げて運営することから、利用者数の減少が見込まれるが、感染防止対策を講じた上で、利用率が低下しないよう管理運営を行っていくことが必要と考える。										